

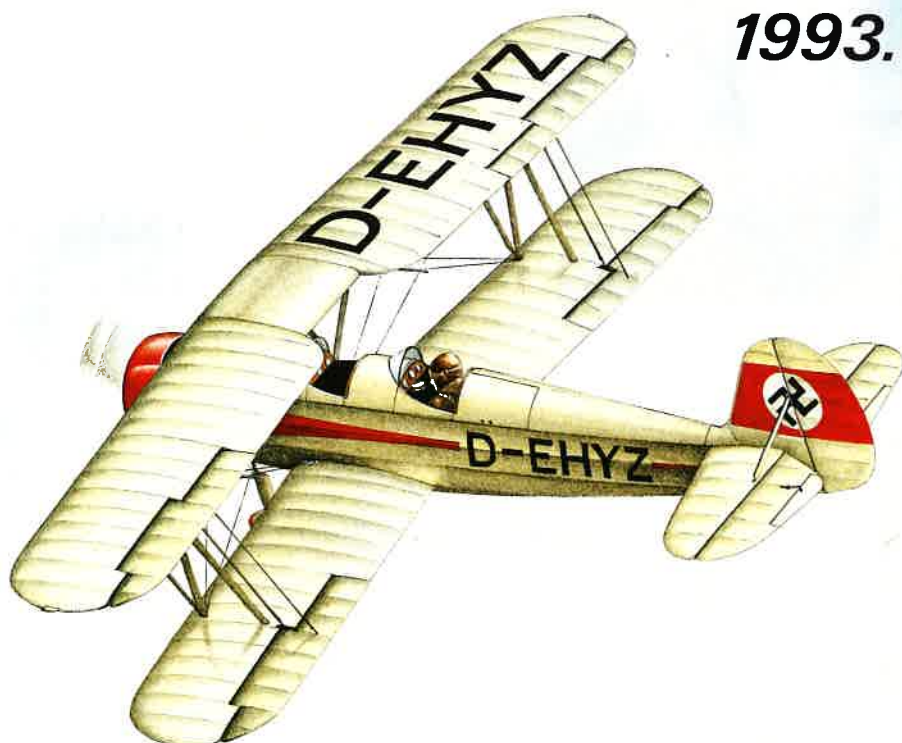
# WING NEWS

HONDA FLYING CLUB



HONDA FLYING SCHOOL

1993.OCT



## Heinkel He72 "Kadett"

Germany 1933

Type:Two-seat primary trainer  
Powerplant:Siemens Sh 14A 160 hp  
Dimensions:Wing span 9.00m;length 7.50m  
Weight:Max T/O weight 865kg  
Performance :Maximum speed 115mph  
Operational range :295miles

### 実地試験合格



#### ●本木 聡さん（自家用操縦士）

平成5年8月25日 JA2407 石川試験官

この一年というもの、学科試験が受からないのをいいことにソロで遊びまくっていた本木さんも、ついに実地試験が入ってしまい、本気を入れなくてはならないハメに。しかし、7月8月と天気が悪く、思うように訓練が出来ず、少しヒヤッとしましたが、もち前のクールさで、

実地試験を割とスムーズにのりきってしまいました。でも、これからも勉強を続けて、安全飛行に努めて下さいネ。

#### 口述問題レポート

- ・ 自家用のライセンスをとってできることを述べて下さい。
- ・ 有償とはどういうことですか、無償とは？ 報酬とは？
- ・ キャブアイシングとはどういう時におこるのか？
- ・ アイシングの空域をはなれるとはどういうことか、その徴候は？
- ・ NAVの高度を決めるものは？
- ・ チャートの等高線は一本何フィートか？
- ・ 航空機に積めないものはどんなものがあるか？
- ・ 機長が報告すべきものは何があるか？
- ・ AEISはどんなことをしてくれるか？
- ・ TCAはどんなことをしてくれるか？
- ・ 管制圏の高度と半径は何を見ればわかるか？

# 平成 5 年 8 月 25 日の出来事

本木聡

青空の中で、エンジンを止めて風切音だけの世界を経験したくて、本田に入会して初めて飛んだのが平成 2 年 11 月、以来、毎週のように通い、6 月に実地試験の申請をしてもらったところ、8 月 25 日に入ってしまう気持は少々あせりながらもほとんど勉強らしい事はせず。1 週間前から仕事を休み、毎日本田に通い Flight と試験対策に取り組んでいるつもりが視程不良で飛べず、勉強も浦松教官に夜までお付き合いいただきながらも今一つ。

そうこうしている間に当日、試験会場に入ると気が落ち着かずやたらと煙草に火を付けながら、「今日の主役は俺だ、教官でもなく試験官でもない」と自分に言い聞かせ試験に挑む。初めてオーラルで次に機長の出発前の確認事項、12時からA/Wで13時半に降りて、講評後にNAVコースを指定され、LOGの作成に大慌てで取組み出発。A/W・NAV共に、妙に落ち着いているし地図が良く目に入る。この落ち着きは何だと自問自答しながら、大利根でタッチアンドゴーの後、真岡に向かい霞ヶ浦をクロスC/Zして宇都宮APPにトラフィックアドバイザーをリクエストし、真岡を経由後、熊谷に向かい3NN程手前でDG・マグコンがOUTになったとの想定で自分の判断で本田に帰投するように言われる。Hzで視程は落ちているものの、こうなれば逆にしめたもので勝手知ったる他人の家ではないが、12字方向に桶川駅がぼんやり見えてきて17時半にランディング。講評後「合格です」を聞いたのが6時頃。長い一日が楽しい一日になりました。早朝から出勤し、気を配ってくれた浦松教官、重たい消火器を片手で引きずってしてくれた伊藤教官、試験官の送迎をしていただいた石戸教官、仲村さん、TWRで気をつかってくれた村田さん、他たくさんの皆さんのおかげで合格できました。これからは安全にいろいろな所に行きたいと考えておりますので今後とも末永く宜しくお願いいたします。

## ファーストソロ

### ●松井 淳さん

平成 5 年 8 月 4 日 JA4065 三宅教官

風050°/03ノット、初単独は同乗時と同じく安定した着陸でした。大いに自信をもって下さい。来年はクラブ大会にチャレンジして下さい。



大盛況!

# 第21回本田杯争奪飛行競技大会



9月19日(日) 薄曇、風120~160°5ノット。絶好の競技会日よりこの日、ホンダフライングクラブ最大のイベント、クラブ大会の幕は切っておとされました。今回は、決勝進出者わくを15名に増やしたせいか、なごやかな雰囲気ながらも熱い戦いがくり広げられました。競技参加者は45名、うちスクール会員は17名。恒例同伴者クイズ、地名当てクイズやお昼休みのラジコンショーなど、ご家族いっしょに楽しい休日をすごしていただけたとされます。



▲他の競技者のタッチダウンを見つめる競技者の面々



▲優勝賞品はホンダジョルノ(左)



◀選手宣誓をげんきよくやってくれました。“毎年優勝候補”の斉藤隆行さん

▶10点をねらいすぎると手前になってしまう。



▶浜尾、笠井両審査員の目はきびしい。





## 優勝は上西敏弘さん

- 準優勝 山本利幸さん
- 第3位 比留間孝佳さん
- 〃 4 〃 荒井賢治さん
- 〃 5 〃 石井秀人さん
- 〃 6 〃 大室宗雄さん
- 〃 7 〃 宇梶 栄さん
- 〃 8 〃 大塚文夫さん
- 〃 9 〃 益田正人さん
- 〃 10 〃 清水一徳さん



- 第11位 杉下一廣さん
- 〃 12 〃 福澤剛志さん
- 〃 13 〃 赤塚正信さん
- 〃 14 〃 矢部武弥さん
- 〃 15 〃 米島 邁さん

## 安全講習会&懇談会も大にぎわい

池袋・ホテルメトロポリタンで開催された今年の安全講習会&懇親会は、地の利もあってか66名の会員の方の参加がありました。講習会は、ウェザーニュース社より講師を招き、ビジュアルにウェザーを解説していただき一同納得!?



▲豪華なホテルの一室で、皆さんまじめな顔。やはりお天気はムズカシイ……。



▶お勉強の後は、楽しい懇親会。クイズの合間も、食べ物から目がはなれない?



ご寄付ありがとうございました。

- 杉田会長 浜尾副会長
- 水野副会長 山口事務局長
- 手塚 さん 片岡丈夫さん
- 本田航空(株)



# ドイツでのFlight体験 5005 楠谷義和

クラブ員の楠谷さんは今年のゴールデンウィークにドイツへ旅行、なんと飛行クラブをたずねて、本物のクロスカントリー飛行を楽しんできたとのこと。場所はライン河ほとりデュッセルドルフの北30kmのEssen-Mulheim 飛行場。羨ましい限りの飛行体験記後半です。



Lubeck上空1500FT、右上はリュubeck湾とバルト海

1日目は、機体とドイツでのフライトに慣れるため、近くの飛行場まで飛ぶ。機体はソカタTB-9 (160HP)、インストラクターはDirk A.Riemschidさん(24歳のドイツ人、定期運送のライセンスも所有)、ATCを担当してくれます。ドイツでは、国際線は英語だが、国内のコミュニケーションは全てドイツ語を使用しているそうです。

飛び上がったときの第一印象は、一面緑、平坦でやや変化に乏しいということでした。

その緑の中にポツン、ポツンと小さな町が見えます。ゆったりと流れるEms河の向こうはオランダです。Borkum飛行場はドイツの北端、潮流と河の流れでできた小さな砂州の島にあります。ヨットや海水浴が楽しめるリゾート地で、その日は土曜日とあってたくさんのファミリーやカップルが日光浴とおしゃべりを楽しんでいました。

2、3日目は1泊の予定で、Calais Dunkerque (フランス) — London Stansted (イギリス) 1泊 — Antwerp Deurne (ベルギー) — Rotterdam (オランダ) のコースを設定し、資料を整えました。しかし、昨日までの良い天気は、西側から迫ってくる前線で曇り空に。METARやTAFでは西側が悪く、飛行できるのは北方面だけとか。インストラクターの提案で、デンマークのコペンハーゲンに予定を変更。空港であわただしく出国手続を済ましてテイクオフ。北側もかなり悪くて1500FT以下でどうにか視界を確保しながら飛行する。レーダーモニターされているとのことであるが、天の中を飛ぶのは初体験である。30分程行くと青空が見えてくる。鉄道のフェリー埠頭Pattgardenを見て、キール湾を渡ると、そこはもうデンマークだ。コペンハーゲンの南西30kmにあるRoskilde空港に着陸し、入国手続もなくタクシーでコペンハーゲンの町へ。まだ明るいのでAmalienborg Palaceや人魚像、Nyhavn通りなど、市内観光を楽しむ。

翌日はさらに天気が悪く、ホテルからはどんより曇ったフェリー埠頭が見える。ゆっくりと朝食をとってから空港へ。午後には良くなるとの情報なので、クラブの売店で土産物を買ったり、コーヒーを飲んで待つ。

しかし、午後になっても天候は一向に良くならなかった。天気が悪いのは空港周辺だけでドイツ国内は晴れているとのことなので、スペシャルVFRの許可をとって出発。

高度は600FT。雲の下を高速道路に沿って南下。幸い視程はかなり良い。キール湾を渡る頃には、青空が見えて来てホッとする。

途中、Lübeck飛行場に寄る。Lübeckもリゾート地で、河と湖と森に囲まれ、飛行場も森に囲まれた美しい所でした。その飛行場では、我々の着陸に続いて軍のビジネス・ジェットが降りて来ました。乗客の高官（女性）は待機していたヘリコプターに乗り換え、飛び去って行きました。

今回、私達が飛行した地域は平坦で、景色の変化が日本に比べると乏しく感じました。もう少し南の飛行場をベースにすると、スイス・アルプスやあのノイシュヴァンシュタイン城を上空から観ることができたのですが。また、大きい空港の着陸料は、小さい飛行場の5～10倍と高いので、小型機専用飛行場（14.5DM）の利用をおすすめします。フライトのシーズンは天候や景色を考えると、夏季（6～9月）が良いようです。

数ヶ月にわたって飛行する場合は、各国の事情に精通したインストラクターの同乗が不可欠で、特にドイツ国内でのドイツ語によるATCはなかなか大変と思われます（ほとんどのドイツ人、特に45歳以下の、は英語が大変上手です）。私も再度のチャンスがあったら、ドーバー海峡横断と水面下の飛行場への着陸にチャレンジするつもりです。クラブ員の方もぜひチャレンジしてみてください。

外国でフライトする時には、自分の紹介のために日本のライセンス、LOGBOOK、マップ、それにHONDAのパンフレットを持っていきます。また、「日本のアマ・パイロットは操縦が上手い」と言わせるためにも、普段の練習が大切だと思います。

それでは皆さん、「チュス」

ウイングニュース編集部では、皆様の投稿をお待ちしております。楽しいフライトの経験をお寄せ下さい。



# イベント情報

## 羽田空港ニューターミナルビルで忘年会！

9月27日にオープンとなった羽田のターミナルビル“ビッグバード”。ホンダフライングクラブでは、ビル内の多目的ホール“ギャラクシーホール”での忘年会を企画しました。滑走路に面したこのホール、ランウェイライトに美しく映えるジェット機がながめられ、フライングクラブならではの忘年会となることうけあいです。多数のクラブ会員の方のご参加をお待ちしています。お申し込みは、電話にて 0492-99-1141へ。



期日：平成5年12月4日(土)

時間：18：00～20：00

会費：5000円

場所：新羽田空港ターミナルビル

6Fギャラクシーホール

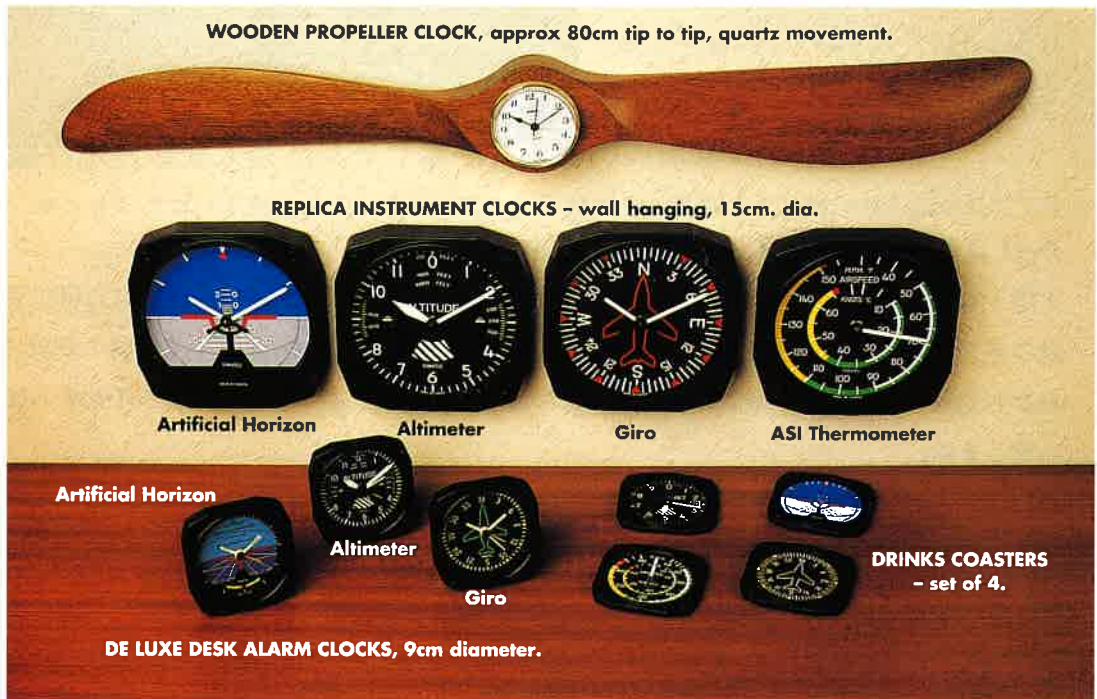
▼モノレール駅や駐車場の位置が大きく変わりましたので要注意。





# 直輸入フライトグッズ販売開始

本田航空では、航空機部品を直接海外のメーカーから取りよせていますが、このたび、このノウハウを生かしフライトグッズの直輸入販売を開始致しました。直輸入の為、日本にはどこにも売っていないグッズも取り扱っています。現在はタイピン、ネックレス、ALT★時計等アクセサリが主体ですが、今後はプロッター、ニーボードや便利なチャートクリップ等も取り揃え販売致します。本田航空へお越しの際はクラブルーム前“直輸入フライトグッズコーナー”もぜひご利用下さい。



又、11月より、カラーリング指定OKのソリッドモデルも取り扱います。ファーストソロ、ライセンス取得時の思い出の機体のカラーリングを施した、ソリッドモデル作成が可能です。世界に1機だけのオリジナルモデルを作成してみたいはいかがでしょうか。

納期 2ヶ月、1機約50,000円

〈為替レート変動により売価変更する事もあります〉



## ■新教官誕生

本田航空にまた一人、さわやかな“教官”が誕生しました。軍司篤（39）教官は、東京出身、妻1人、子供2人。ひたすらまじめに、根気よく教えてくれると評判です。よろしくお祈いします。



## ヘリコプター R22 体験フライト

土曜・日曜に実施しているヘリコプター（ロビンソンR-22）の体験フライトには既に多数のクラブ員の方が体験されました。好評の為、継続して実施致しますので体験ご希望の方はお気軽に受付までお申し込み下さい。尚混雑防止の為、出来るだけ事前の予約をお願い致します。

（1,150円/分 最低フライト時間20分）

セスナ機とは一味違うフライトをお楽しみ下さい。



## ホンダエアポート周辺グルメマップ

ホンダエアポートにお越しになって「今日の昼ごはん、何にしよう？」とお悩みの方も多  
いはず。そんな方の為に受付に“ホンダエアポート周辺グルメマップ”を用意致しました。  
近くには雑誌にも取り上げられた、うどんやうなぎの美味しい店がたくさん有ります。フ  
ライトと合わせて食事もお楽しみ下さい。



## ■大子VORTAC 停波

期間：8月19日～11月18日

宇都宮飛行場北東24NMに位置する大子VORTACが上記期間停波しますので要注意。

## ■11月期学科試験

申し込み期間：10月4日～10月15日

試験日：11月21日

## ① 制限区域立入証とクラブ帽子、まだの方は急いでネ。

ホンダエアポート制限区域の立入りには、一般の方と区別するため、立入証が必要です。クラブ員の方同志の親ぼくのためにも、なるべくお早く作成をお願いします。写真1枚3cm×2cmをそえて、本社受付まで。

また、クラブ員全員の方に作成しましたクラブ帽子をまだもらっていらっしゃらない方は、本社受付又は調布運航所へお寄り下さい。忘年会でも、おわたし致しますのでお申し出下さい。

## ① /新/入/会/員/紹/介/

### フライングスクール

No.5618 乗松義宏

No.5619 河原千春

No.5620 石井 篤

No.5621 インダ プルクティニンシ

### フライングクラブ

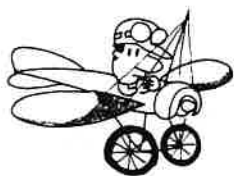
No.1882 上村典宏

No.1883 久松保文

No.1884 西澤尚通

No.1885 小池正朗

★スクール入会のインダさんは、インドネシア出身の女性の方です。ロビンソンR22の訓練をはじめられました。



## 伊豆5島空の旅



### 三宅島

大島の南方約35マイル、直径約9キロの円形の島が三宅島。中央には雄山がそびえ、海岸線の美しいこの島はまた、乗馬やウインドサーフィンなどの遊ぶところも充実しています。

風の強い離島ですから、離着陸には十分な注意が必要といえます。事前のブリーフィングを充分受けてから出発して下さい。三宅島へのフライトで注意すべき点を以下に述べてみましょう。

- (1)大島VOR経由で進入する場合、空港が雄山(2670ft)の陰に位置するため、高度にもよるが、早期の通信設定が困難である。
- (2)風速が10ktsを超えていたら乱気流が発生する。特に風向が西よりでガストが予報されていたら約500ft以下になると乱気流に加え上昇、下降気流が発生し、しばしば、機軸が滑走路からはずれる程である。特にR/W20の場合が激しい。風向風速が西よりで15ktsを超える場合は目的地の変更又は引き返す判断が必要。なお、横風が許容範囲でどちらのR/Wも使用可能の場合は02を使用した方が乱気流に巻き込まれる確立が少ない。
- (3)滑走路長いので十分にFinal A/Sを保って進入したほうがよい。
- (4)ANKが日2便であるが、これらの便の離着陸と合致すると待機させられる事が多い。

### 観光・食事

1. 島めぐりはレンタバイクかレンタサイクルも良い。タクシーだと約1時間で一周できる。
2. 食事は空港近くの店で。20分位歩いた港には、季節にもよるが種々の店がある。今年は伊勢エビ豊漁、「ホテルタカミクラ」で。
3. 空港内の店はANKのスケジュールに合わせてオープンするので土産を買う時は留意したい。

# USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています (敬称略)

## 11月に切れる方

小野田健司さん H5.11.4  
岡村 治彦さん H5.11.17  
日神 洋一さん H5.11.12  
中村 淳 さん H5.11.16  
西川隆治郎さん H5.11.21  
野間 宏 さん H5.11.11  
望月 清 さん H5.11.14

## 12月に切れる方

佐々木誠志さん H5.12.5  
福沢 剛志さん H5.12.13  
八木 満 さん H5.12.4  
興川 勝 さん H5.12.5

## 申請に必要なもの

住 民 票 ..... 1 通  
練習許可申請書 ..... 1 通  
写真 (インスタントは不可) 3.5cm×4.5cm ..... 2 枚  
印鑑 (シャチハタ不可)  
申請諸費用 ..... 3,000 円

## ◎身体検査の受診場所 (事前連絡が必要です。)

宮入内科 (有楽町交通会館) 03-3211-4845  
健康管理センター (浜松町貿易センタービル) 03-3435-5702  
国際空港診療所 (羽田空港全日空到着ロビー近く) 03-5757-1122

## 【個人で操縦練習許可書をお取りになった方へのお願い】

個人で操縦練習許可書の申請を行っているスクールの方は、管制区内での操縦練習の許可申請で個人の練習許可番号及び有効期限が必要となりますので、是非お早目に本田航空、運航部まで御連絡下さい。 TEL 0492-99-1141

③申請書の住所は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さずに書いて下さい。

# 学 科 講 習

11月期の学科試験は11月21日に行なわれます。切りは10月15日、できるだけ講習会を利用して試験を突破して下さい。

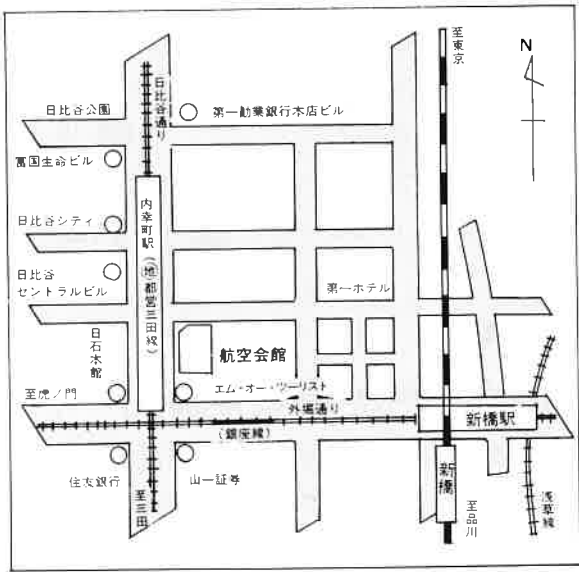
11 月		
日付	科 目	教室
3日(水)	② 通 信A	桶川
5日(金)	航 法 1	東京
7日(日)	★運航一般4	桶川
10日(水)	② 法 規B	桶川
12日(金)	気 象 3	東京
14日(日)	② 航 法C	桶川
17日(水)	② 気 象B	桶川
19日(金)	法 規 1	東京
24日(水)	★空中操作4	桶川
26日(金)	通 信 4	東京
28日(日)	★ 航 法6	桶川

12 月		
日付	科 目	教室
1日(水)	航 法 1	桶川
3日(金)	工 学 1	東京
5日(日)	★運航一般1	桶川
10日(金)	気 象 4	東京
12日(日)	通 信 3	桶川
15日(水)	★空中操作1	桶川
17日(金)	法 規 2	東京
19日(日)	★ 航 法 4	桶川

講習時間 日曜日/15:00~18:00  
 その他/18:00~21:00

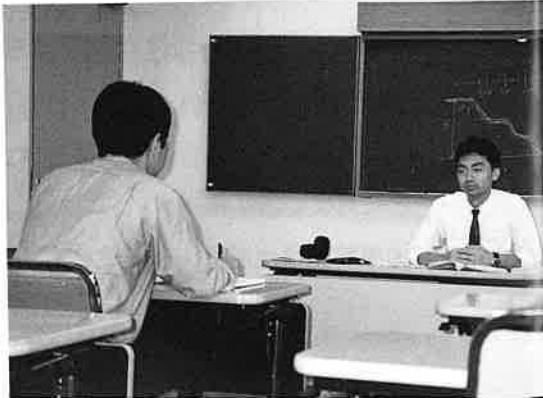
※②マークは学科試験対策コースです。  
 ★マークは飛行教官が実施する予定です。  
 東京：航空会館(新橋)

※東京での講習会に出席される方は、  
 当日午後3時までに0492-99-1141  
 までご連絡下さい。ご連絡のない場  
 合は休講とさせていただきます。



## 航空会館交通案内図

〒105 東京都港区新橋1丁目18番1号  
 電話 (03)3501-1272(代表)



# クラブ員の皆様へ

■スポーツの秋到来、すみきった秋空を空の散歩へと飛行場へ足を向けてみませんか。スクール会員の方もたまにはご家族いっしょにジョイフライトしてみてください。訓練では気づかなかった空の表情の出てきますよ。ご希望の方はお気軽にお電話を！ナイトも受付可。

■連載中の“伊豆5島空の旅”、新島、八丈島と続きます。もし穴場情報をご存じの方は、ぜひ教えて下さい。また、他空港へ行く際は事前にブリーフィングを受けて下さいね。もし当日、何らかのトラブルがおこったら、すぐに運航管理までご連絡をお願いします。

11月の日没	11/7	16:41	11/17	16:34	11/27	16:29
12月の日没	12/7	16:28	12/17	16:30	12/27	16:35

## ウィングニュース 122号

発行者／埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1  
本田航空株式会社内  
ホンダフライングクラブ事務局  
Tel 0492-99-1111(代) 〒350-01

表示イラスト／板橋 繁男

# 会員の皆様へ

本会では、皆様と共に、安全で楽しい飛行活動を通じて、航空文化の普及と発展に貢献することを目的としています。また、会員同士の交流を促進し、飛行の楽しさを共有することを旨としています。

本会の活動は、皆様のご参加とご協力によって成り立っています。今後も、皆様と共に、安全で楽しい飛行活動を通じて、航空文化の普及と発展に貢献することを目的としています。

## **HONDA** **FLYING CLUB**

本会の活動は、皆様のご参加とご協力によって成り立っています。今後も、皆様と共に、安全で楽しい飛行活動を通じて、航空文化の普及と発展に貢献することを目的としています。

本会の活動は、皆様のご参加とご協力によって成り立っています。今後も、皆様と共に、安全で楽しい飛行活動を通じて、航空文化の普及と発展に貢献することを目的としています。

本会の活動は、皆様のご参加とご協力によって成り立っています。今後も、皆様と共に、安全で楽しい飛行活動を通じて、航空文化の普及と発展に貢献することを目的としています。

本会の活動は、皆様のご参加とご協力によって成り立っています。今後も、皆様と共に、安全で楽しい飛行活動を通じて、航空文化の普及と発展に貢献することを目的としています。

本会の活動は、皆様のご参加とご協力によって成り立っています。今後も、皆様と共に、安全で楽しい飛行活動を通じて、航空文化の普及と発展に貢献することを目的としています。

本会の活動は、皆様のご参加とご協力によって成り立っています。今後も、皆様と共に、安全で楽しい飛行活動を通じて、航空文化の普及と発展に貢献することを目的としています。